

「魚のゆりかご水田米」に取り組むことにより、有利販売を実現

滋賀県環境こだわり農産物認証の基準に加え、生物多様性保全と高付加価値化を目的に、「魚のゆりかご水田米」の取組を実施して、ブランド化を実現した。

ストーリー性のある米づくりで鮒寿司店や全農との有利販売を実現することで農業経営意欲と所得の向上に貢献した。

次年度は、更に面積を拡大する予定。

取組のきっかけ・概要

- ・ 知内農業組合は、平成20年度から魚のゆりかご水田に取り組んでいるが、「魚のゆりかご水田米」として認証を受けていなかった。
- ・ 平成29年度に「魚のゆりかご水田米」として認証を受け、独自ブランドとしてPRに努めた。
- ・ 生き物観察会や収穫祭を開催し、環境保全型農業への理解を深める活動を展開した。



【概要】

- ・ 組織名 マキノ町こだわりグループ (南地区 知内農業組合)
- ・ 構成員 農業者 10名
- ・ 取組作物 水稲
- ・ 取組活動 「希少魚種等保全水田の設置」、「水田の生態系に配慮した雑草管理」、観察会・収穫祭の開催
- ・ 取組面積 3.6ha

取組による効果

- ・ 全農への有利販売に加えて、鮒寿司店やイベントなどでの直売を実施。
- ・ 平成30年度には栽培面積を8.1haに拡大予定。
- ・ グループ内の他集落の農業組合でも平成30年度から取り組みを始める予定。



魚のゆりかご水田米の稲刈り

直売パッケージ